

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA OSU

WEEKLY REPORT No. 1108

名古屋大須ロータリークラブ



<本年度会長方針> 夢や希望を語り合おう

地域を育み、大陸をつなぐ

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 岩崎 征一 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 松本 哲朗 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

<2010-2011年度 R.I.テーマ>

R.I. 会長 レイ・クリンギンスミス
Ray Klingensmith

第1305回例会

識字率向上月間

SPEAK

OUT DAY

平成23年

3月3日(木)

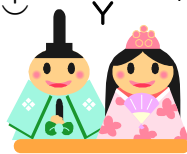
於 名古屋東急ホテル

出席計算数 61名

52名中46名出席

出席率 88・46%

前々回出席率 100・00%



「ロータリーソング」

「四つのお茶」

指揮者 吉田 憲一

ピアノ伴奏 富坂 玲子

ゲスト

元米山記念奨学生

シラルルアンチャイ・

グンティター (グレイス) さん

米山記念奨学生

グエン・ダン・チンさん

「ニコボックス」

今日はひなまつり。桃の節句です。

岩崎 征一

「中部一十経営力大賞」奨励賞を受賞しました。

山口 正孝

地区報告させていただきました。

堀江 英弥

神野さん、先日はありがとうございました。

日比野尊士男

春日井和良

小澤さん、助かりました。ありがとう

とごうございました。岡村 隆徳
2月誕生日でした。浅井 隆宣
今月は私の誕生日です。

高木 政義・近藤宏一郎
とごう来てしまいました。昨日
60の誕生日。やだね。柴岡 正将
妻の誕生日です。酒井 修
吉田 憲一・内藤 明

カミさんの誕生日です。

大原 俊博
今日3月3日が結婚記念日です。

尾上 昇
結婚記念月(38回目)です。

吉田 隆彦
結婚記念日です。松本 哲朗

石黒 正城
結婚30周年記念です！主人から
プレゼントは無しと断言されました。さみしい！

近藤 明美

会長挨拶

会長 岩崎 征一



大樹寺

皆さん今日は。4月3日(日)の
春の家族会で企画されています。
ースに、大樹寺・蒲郡プリンスホ



テル・おさかな
市場などがあ
りますが、今日
は大樹寺につ
いて、少し紹介
させていただきます
ます。

大樹寺は岡
崎市(三河国)

にある浄土宗の寺院、山号は成道
山。正式には成道山松安院大樹寺
です。徳川家(松平家)の菩提寺
であり、歴代当主の墓や歴代将軍
(大樹公)の位牌が安置されてい
ます。歴史は御承知のように古く
文明7年(1475年)今から5
30年前に松平家宗家の当主松平
親忠が戦死者供養のため、塾舎愚
底を開山として創建しました。

これも有名なお話ですが永禄3
年(1560年)桶狭間の戦い(4
70日)で信長に敗れた今川義元
軍は敗走し、松平元康(徳川家康)
はここに逃げ帰り、先祖の墓前で
自誓しようとしたのですが、住職
の登壇に諭されて思いとどまった
わけです。その時信長27才、家康
19才でした。その後家康が天下平
定後、慶長7年(1602年)天
子の命により東大寺と並び勅願寺
となりました。ちなみに現在の住
職は堀田岳成先生です。

文化財は多宝塔・墨絵・障壁画
等300点以上が重要文化財で、
その他、山門・阿弥陀如来座像等

歴史的物品は数多く保存されてい
ます。全国的に有名なのは歴代将
軍位牌です。

大樹寺に安置されている江戸幕
府歴代将軍14人の位牌は、それぞ
れ将軍の臨終時の身長と同じとさ
れています。なお、15代将軍徳川
慶喜の位牌は大樹寺にはおかれて
いません。それは将軍職を退いた
後も存命であった事と、臨終に際
し、自らを赦免し爵位まで与えた
明治天皇に対する恩義から神式で
葬られる事を遺言としたためであ
ります。

以上説明を終わりますが、是非
ご家族の皆様方にも身近に素晴ら
しい日本の歴史を刻み、日本人の
誇り高い文化の香りのする建造物
がある事を知っていただきたいと
思います。お忙しいと思いますが
4月3日の春の家族会には多くの方
に御出席をお願いする次第です。
有り難う御座いました。

WCS報告

地区識字率向上委員会

堀江 英弥



「地区国際奉仕委員会」

WCSに参加

今年度、地区の国際奉仕委員会活動WCS・識字率向上委員会活動で、2月10日から15日まで、台湾・タイ・ベトナムの3カ国で奉仕活動に参加してまいりました。初日はA班・B班は台湾まで一緒にフライト、B班識字率向上委員会3名は台湾で降り、台湾の新竹南RC合同で山岳民族の識字率向上のため移動図書館に書籍購入資金を寄贈、その後新竹南RCの新春夜間例会に参加してきました。

A班WCS委員会と3クラブの国際奉仕委員会10名はその日にタイバンコク経由チェンマイに入り、翌日、日タイ愛知奨学金引渡し式を行いました。この奨学金金は約1600万円の運営資金で毎年70名に一人9千円程の奨



学金制度です。終了後ベトナムのホーチミンへフライト。A班・B班・C班（片山パストガバナート1名）がベトナムのホーチミン

ンで合流、翌12日ドンホイに、3時間遅れ空港から車で1時間半ほど離れた障害者の小学校へ、ここでは79名の学生うち39名が寄宿舎で生活していました。校舎は日本政府の援助で建設されたが運営費が十分ないため、食糧援助として参加者のドネーションでお米2トンを寄贈しました。13日フエから1時間半をかけたオスの国境近くの町で幼稚園引渡し式を行いました。地区から3万ドルの援助残額約8千ドルは地元が支払うことで、以前みすぼろしかった園舎が立派に建直されて可愛らしい園児の輝いた目が印象的でした。引渡し式に大須RCバナーもかかげてきました。きつくと長く飾られるでしょう。14日はタンン經由ホーチミンで一泊し台湾を経て名古屋

に総勢15人無事帰国しました。



米山奨学生挨拶

グエン・タン・チン

皆さん、こんにちは。いつもお世話になっております。今日は私の最後の例会です。一年間、大変お世話になっていました。本当にありがとうございました。去年の6月に皆さんと初めて会いましたのに、しばらく1年経ちました。時間の流れはすごく早いと感じています。



米山奨学金のおかげで、勉強に集中できまして、様々なイベントに参加させていただきました。日本に来てから、もうすぐ5年になります。去年は一番いい時期でした。さらに、大須クラブにお世話になって、各々の留学生または日本の方々と交流したことで、たくさん友達できました。友達がいたら、不可能なことがないということが大須クラブで勉強になりました。誠に心から感謝しています。

大学院を終わって、国に帰ることが決まりましたが、日本で教えられる、また日本の方々から恩義をたくさん頂きましたのに、日本のために何にもやっていません。今後の計画はベトナムに帰って日本の企業を探すことです。是非日本とベトナムの関係が深めるために活躍したいと思います。長い間大変お世話になりました。本当にありがとうございました。私のスピーチを終わります。(原文のまま掲載)

◆グエン・タン・チンさん

1982年12月19日生
ベトナム ダナン

名古屋工業大学大学院

工学研究科

創成シミュレーション工学専攻

指導教員／水野直樹 教授

(08年4月～11年3月)

研究テーマ／

「適応制御とニューラルネットワークに基づいての学習ロボット」

米山奨学生

(10年4月～11年3月)



*記念に花束が贈られました。

3月17日(木) 例会の案内

卓話

「老筋力」

久野接骨院・院長

久野 信彦さん

紹介者 丹下 富博さん

広報委員会

近藤 明美・前田 隆久

近藤宏一郎・杉浦 令淑

*本文は、原則 頂いた原稿を転載しています。